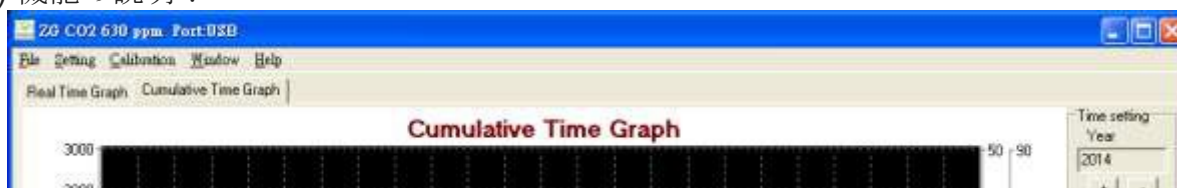


C02モニター ZGシリーズ用 アプリケーションソフトウェア マニュアル

弊社のC02モニター ZGシリーズをご使用いただきまして誠にありがとうございます。
このソフトウェアはC02モニターの機能を強化するために、拡張機能として開発されたものです。リアルタイムのデータ分析、長時間データ分析、C02レンジの表示、各パラメーターの設定、簡易校正及び表示ウインドウの管理など様々な機能が含まれています。、このソフトウェアを用いて、環境の空気品質、人間よりC02の変化、植物よりC02の変化などデータを分析することができます。環境改善用のツールとして使用することは最適です。
ソフトウェアの使用説明：：

(1) 機能の説明：



File→ 表示画面をjpgファイルとして保存します。プリントアウト。

Setting→ パラメーター設定、ノイズフィルター、イベント、表示範囲、通信データフォーマット。

Calibration→ 校正用のC02濃度は下記3つの選択肢があります：1000ppm、大気、任意設定

Window→ ウインドウのサイズ設定

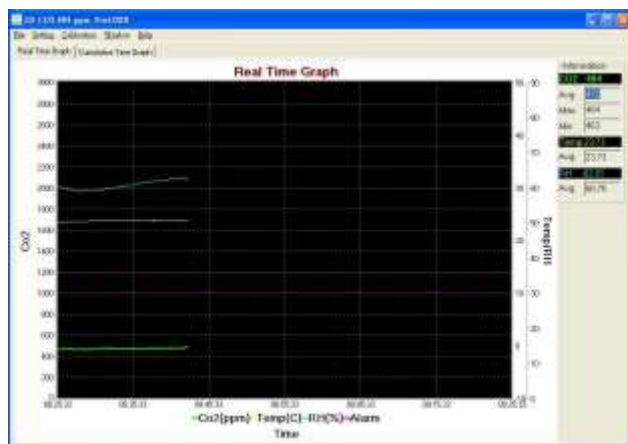
Help→ マニュアル、ヘルプ

Real Time Graph→ リアルタイム表示

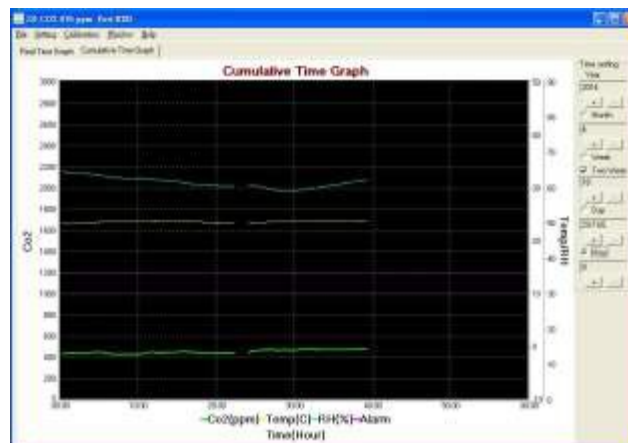
Cumulative Time Graph→ 長時間表示

(2) リアルタイム表示 (Picture 1) / 長時間表示 (Picture 2)

このソフトウェアを使用する時、表示画面は**Picture 1**のように「リアルタイム表示」で表示されます。表示のスケールは1時間(時、分、秒)。「長時間表示」を選択する場合、表示画面は**Picture 2**のようになります。時間のスケールは時、日、1週間、2週間、月に変更できます。スケールを変更したい場合、表示画面の右にあるウインドウで選択して変更ください。例を挙げます、**Picture 3**に表示されているスケールは「1時間」、**Picture 4**の場合、スケールは「日」です。



Picture 1



Picture 2

Time setting

Year

2014

+ -

Month

4

+ -

Week

☒ Two Week

18

+ -

Day

29-TUE

+ -

Hour

8

+ -

Picture 3

Time setting

Year

2014

+ -

Month

4

+ -

Week

☐ Two Week

18

+ -

Day

28-MON

+ -

Hour

8

+ -

Picture 4

(3) パラメータ設定

「parameter setting」を選択して、画面はPicture5になります。通信インターフェースの設定、温度の表示単位設定、CO2の表示単位設定、CO2レンジ アラーム 1、アラーム 2 の設定、数値ラインの表示設定、警告用イメージの設定などあります。

ZG Parameter Setting

Interface Settings

☒ USB

☐ Rs232

COM1

Temperatuer Settings

☒ C

☐ F

CO2 Settings

☒ ppm

☐ %

☐ mmHg

Low Message define

☐ Message 1

☐ Message 2

☐ Message 3

☒ Message 4

☐ Off

High Message define

☐ Message 1

☐ Message 2

☐ Message 3

☒ Message 4

☐ Off

Message time

☐ 0.5 sec

☒ 1 sec

☐ 2 sec

☐ 3 sec

☐ 4 sec

☐ 5 sec

☐ 10 sec

CO2 Range AL1

☐ 600 ppm

☐ 800 ppm

☒ 1000 ppm

☐ 1200 ppm

☐ 1500 ppm

☐ 1000

CO2 Range AL2

☐ 600 ppm

☐ 800 ppm

☐ 1000 ppm

☒ 1200 ppm

☐ 1500 ppm

☐ 1200

Show Line Settings

☒ CO2 Show

☒ Temp Show

☒ RH Show

☒ Limit Show

Save

Exit

Picture 5

(a) Interface Settings 通信インターフェースの設定: USBかRS232を選択できます。RS232を使用する場合、コネクタの番号を確認する必要があります。

- (b) **Temperature Settings** 温度の表示単位設定: °Cか°Fに変更できます。
- (c) **CO2 Settings** CO2の表示単位設定: ppm、% あるいはmmHgに変更できます。
- (d) **CO2 Range AL1 and AL2** CO2レンジ アラーム 1、アラーム 2 の設定: 固定範囲600～1500ppmか任意設定、2種類の選択肢があります。アラーム 1、アラーム 2 の設定は完了したら、CO2濃度はAL1を超えると選択されたLow Message1～4のイメージが表示されます。同じく、CO2濃度はAL2を超えると選択されたHigh Message1～4のイメージが表示されます。Low Message1～4を全てクリックして選択する場合、イメージは順次にLowMsg1→LowMsg2→LowMsg3→LowMsg4,まだLowMsg1に戻って繰り返して表示します。イメージ毎の表示時間はmessage timeで決定します。



- (e) **Show Line Settings** 数値ラインの表示設定: CO2、温度、湿度のラインの表示か非表示を設定できます。
- (f) **Low Message define and High Message define** 警告用イメージの設定: CO2濃度はAL1を超えると選択されたLow Message1～4のイメージが表示されます。CO2濃度はAL2を超えると選択されたHigh Message1～4のイメージが表示されます。イメージは別のイメージファイルで本来のイメージファイルを替えることにより、別のイメージを表示させることは可能です。ただし、ファイル名はそれぞれ "LowMsg1~4" や "HighMsg1~4" にする必要があります。.
- (g) 設定は完了した場合、「Save」を選択した後、「Exit」で設定終了。

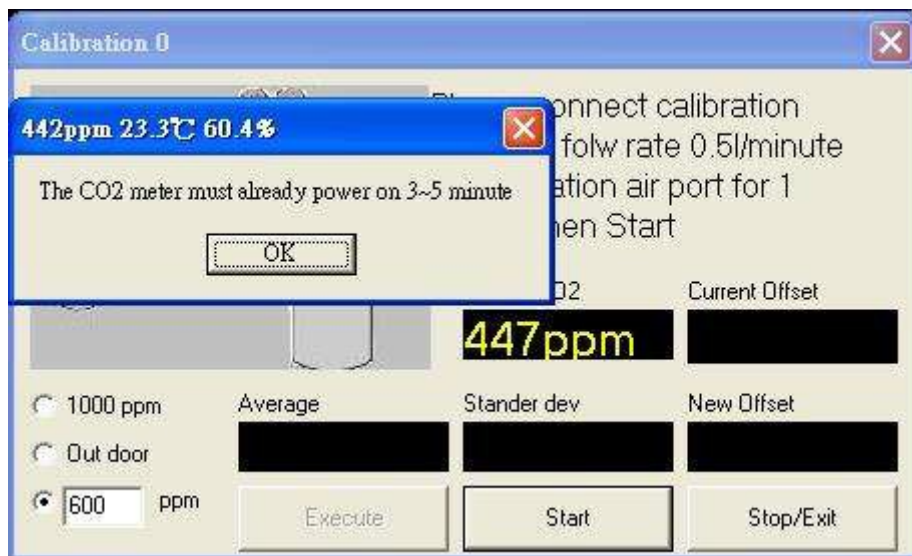
(4) Calibration 簡易校正

CO2モニターをある程度使用した後、校正する必要があると考えられる時、簡易校正の機能で校正できます。1000ppmのCO2ガスボンベ、大気(約350ppm～450ppm)、あるいは他の1000ppm以下のCO2ガスで校正を行えます。校正の所要時間は約 5 分以内、流量は200CC～500CC/分に設定することは推奨です。

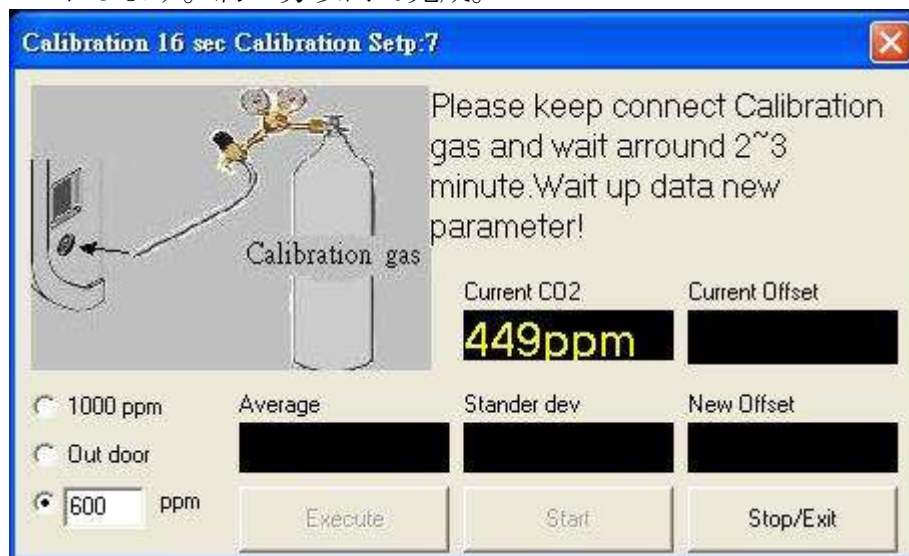


校正手順:

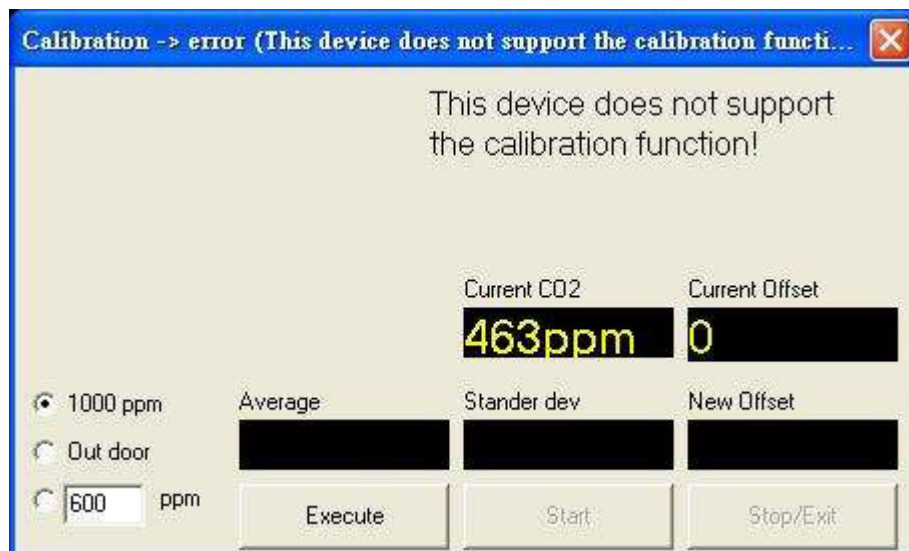
- (a) CO₂ の種類を選択します。標準CO₂ガスボンベ1000ppm,大気, 1000ppm以下のCO₂ガスは選択できます。
- (b) “Execute” 実行ボタンをクリックします。
- (c) 校正用のガスは安定にCO₂モニターに供給することを確認します。大気を選択する場合、大気環境に30分以上放置する必要があります。



- (d) 校正をスタートします。約5分以内で完成。

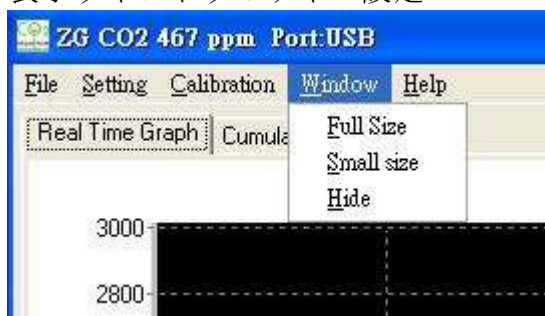


- (e) 表示された値はガスの濃度は一致になるかを確認します。大気の場合は400ppmくらいになります。50ppm以上の差が出れば、ガスは安定にCO₂モニターに送り込んでいるか、通信は異常ないかを確認してみます。(a)~(d)のステップをもう一度繰り返します。



(f) 完成。

(5) Window Size Selection 表示ウインドウのサイズ設定



(a) Full size: 最大で表示します。

(b) Small size: 最小で表示します。

(c) Hide:最小化します。最小化したウィンドウにCO2濃度、温度、湿度を確認できます。



(6) Help ヘルプ

(a) General Manual マニュアル

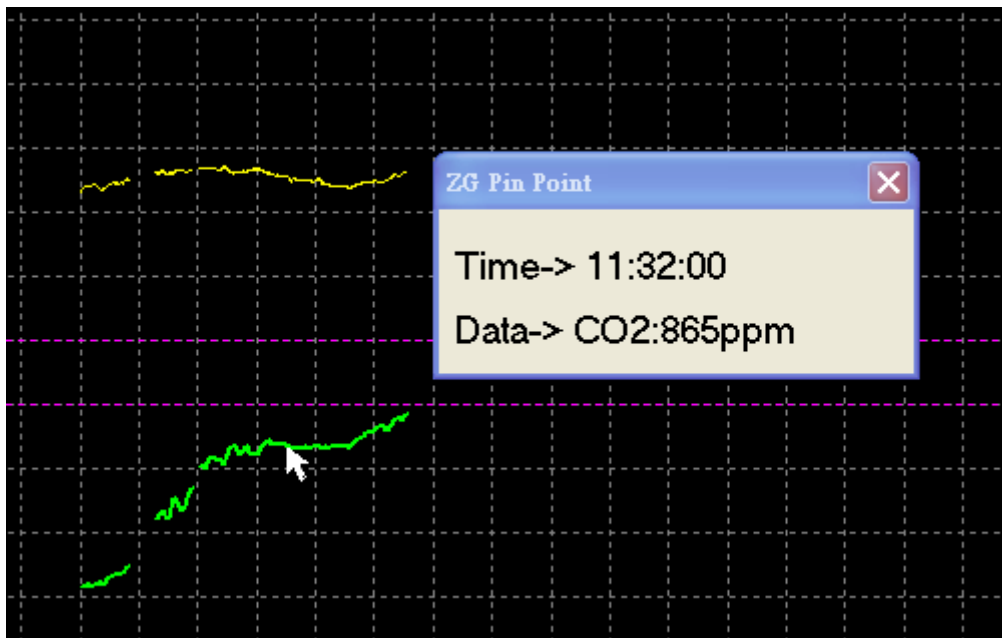
(b) What is IAQ IAQは何ですか

(c) Plants with CO2 植物とCO2の関連

(d) About ZG View 本ソフトウェアについて

(7) Other Functions 他の機能

(a) Pin point indication:数値ラインをクリックして、現在クリックした部分の数値を表示できます。



(b) Select area average function: 数値ラインにある範囲を選択することにより、範囲内のスタート時間、エンド時間、数値の平均値、最大値、最小値などは表示されます。選択された範囲におけるラインは白くなります。

